

阪神・淡路大震災 30年の集い

阪神・淡路大震災－東日本大震災・原発事故－熊本地震－能登半島地震
阪神・淡路大震災から30年そしてこれからの30年を見据えて



メイン講演 [13:30-15:55] (フロア発言・質疑応答含む)

『『大地動乱の時代』と『原発震災』』

神戸大学名誉教授 石橋克彦さん

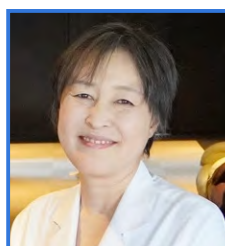
いしばし・かつひこ 神戸大学名誉教授。東京大学理学部地球物理学科卒業。原子力安全委員会専門委員、国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員などを歴任。専門は地震学、歴史地震学。著書に「阪神・淡路大震災の教訓」「原発震災－警鐘の軌跡」「南海トラフ巨大地震－歴史・科学・社会」など。



「阪神・淡路大震災と
アスベスト」[12:50-13:20]

上田進久さん

協会西宮・芦屋支部世話人
NPO 法人ストップ・ザ・アス
ベスト代表



「能登半島地震から1年
そして風水害」[16:25-16:55]

根上昌子さん

七尾市 ねがみみらいクリニック院長

2025.1.18[sat] 12:30～17:00 (12時開場)

西宮市 なるお文化ホール

(阪神「鳴尾・武庫川女子大前」駅から南へ徒歩約10分 ※詳細裏面)

阪神・淡路大震災から30年。前回5年前の集いに引き続き、「阪神・淡路大震災30年の集い」を開催いたします。「震災経験を語り継ぐ・風化させない・新たなつながりを拡げる」ことを目的に、災害経験の中でいのちと暮らしを見つめ、安全な暮らし、生活する権利や平和を共に考える場としたいと思います。

今回はメイン講師に神戸大学名誉教授の石橋克彦さんをお迎えし、南海トラフ巨大・広域地震を控えての原発災害の危険性などについてお話いただきます。また、阪神・淡路大震災直後に飛散したアスベスト曝露によるリスク、24年元日に起きた能登半島地震、さらに能登を襲った風水害による被害など能登半島での現状についても、話題提供いただきます。これまでの被災地訪問などさまざまな取り組みについてのポスターセッションも行います。皆様のご参加をお待ちしております。

Zoom 視聴はこちら



<https://bit.ly/3CyAWfn>

主催 兵庫県保険医協会／協会西宮・芦屋支部

後援 西宮市／西宮市教育委員会／芦屋市／芦屋市教育委員会／神戸新聞社

来場お申し込み・お問い合わせは

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階 兵庫県保険医協会 事務局 伊地知・山田
TEL / 078-393-1840 FAX / 078-393-1820 mail / idichi@doc-net.or.jp

フロア発言



元京都大学原子炉実験所
助教
小出裕章さん



環境ジャーナリスト
アイリーン・美緒子・
スミスさん

ポスターセッション（ホワイエ）※肩書・敬称略

- 阪神・淡路大震災での西芦支部のとりくみ
広川恵一・協会西宮・芦屋支部・協会事務局
- 阪神・淡路大震災とアスベスト
上田進久・森岡芳雄・協会西宮・芦屋支部・協会事務局
- 阪神・淡路大震災にボランティアとして参加して、その後の取り組み
中村洋一・林幹高
- 東日本大震災の現在
村上充・旗野梨恵子
- 東日本大震災被災地訪問
アブドゥラッハマン ギュルバズ・広川恵一・協会事務局
- 福島原発事故周辺環境での線量率測定値
広川恵一・森岡芳雄・協会事務局
- 熊本地震と被災地での歯科医療
(故)山口彩子・足立了平・福岡県歯科保険医協会
- 能登半島地震から1年そして風水害
根上昌子・塚本真如・森岡芳雄・広川恵一・石川県保険医協会
- 半島と原発と震災
大竹進・青森県保険医協会
- 被災地での一人の看護師のとりくみ
(故)生田チサト・阿部由香・中村洋一・広川恵一
- 災害と外国人
ラングケティア デイヌシャ・マケ デインサラ セミタ



文化企画 二胡の演奏
劉揚さん

会場 なるお文化ホール

兵庫県西宮市古川町 1-12 (右図参照)
(「阪神鳴尾・武庫川女子大前」駅から南へ徒歩約 10 分)
TEL0798-47-7977

当日は協会事務局が「鳴尾・武庫川女子大前」駅から誘導に
立っています(14時頃まで)

